

2010年度

科目名	文化財学課題研究(文化交流史の研究)			
担当教員	竹谷 俊夫			
配当	文修1・文博1	コード	44680	
開期	通年	講時	木曜日4限	単位数 4
授業テーマ	日本と朝鮮半島の文化交流			
目的と概要	2009年度に引き続き、『鉄の王国 加耶』を原書講読し、古墳時代の日本列島と朝鮮半島の加耶地域の文化的・政治的な交流について考え、加えて朝鮮語の論文を読みこなす能力を養うことを目的とする。			
成績評価法	平常点(20%)、とレポート(80%)により総合的に評価する。			
テキスト	『鉄の王国 加耶』(韓国語、韓国国立中央博物館名品選集⑦、金正完・李柱憲/著、通川文化社、ソウル、2006年)。			
参考書	適宜指示する。			
履修に 当たっての 注意・助言	1. 朝鮮語辞典が必要である。 2. 特に指定しないが、『朝鮮語辞典』(小学館・韓国/金星出版社共同編集)を薦める。 3. 登録外の参加も歓迎する。			
講義計画				
授業スケジュール・内容				
<p>Ⅱ. 加耶の古墳文化</p> <p>〈第1-5回〉 (1) 加耶にはどんな国があったのか</p> <p>〈第6-10回〉 (2) 墓は語る</p> <p>〈第11-15回〉 (3) 加耶土器の美しさ</p> <p>〈第16-20回〉 (4) 土と火の芸術、象形土器</p> <p>〈第21-25回〉 (5) 騎乗文化と加耶の馬具</p> <p>〈第26-30回〉 (6) 装身具と埋葬儀礼</p>				